様式第１号（第４条、第８条関係）

事　業　計　画　（　実　績　）　書

＜電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置及び普及活動・安全講習会＞

１　概要

|  |
| --- |
| № |
| ①事業実施主体名及び所在地 |
| 氏名等　　　　　　　　　　　　　　　　（住所　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ②事業の目的 |
|  |
| ③事業の内容 |
| 【電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置】 |
| ○事業量・規模 |  |
| ○実施時期 |  |
| ○被害軽減目標 |  |  |
| 被害軽減目標 |
| 作物名称 | 設置前 | 設置後 |
| 年度 | 被害面積(a) | 被害量(㎏) | 被害金額(千円) | 年度 | 被害面積(a) | 被害量(㎏) | 被害金額(千円) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |
| 【普及活動】【安全講習会の開催】 | （事業量・規模） | （実施時期） |
| ※１　２　３　４　５　６　７ | 複数の事業実施主体がある場合は、番号を付して、事業実施主体ごとに当該表を作成すること。事業実施主体が農業者団体である場合、規約又は構成員表など組織体制がわかる資料を添付すること。電気柵の設置場所や設置内容がわかる資料を添付すること。電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置については、作物ごとに被害軽減目標を記載すること。収穫後に資材購入する場合は、「設置後」欄に次年度目標とする「被害面積、被害量、被害金額」を（　）書きで記載するとし、次年度に実績を報告すること。自家用作物の場合は、「作物名称」欄に（　）書きで「（自家用）｝」と追記し、「被害金額」欄は空欄とする。出荷伝票等、直近で出荷していることが分かる資料を添付すること。事業成績書の場合は、事業の実施状況を証する書類の写し、写真等を添付すること。安全講習会等の事業実績については、講習会開催時の出席者名簿（講師を含む）、配布資料（講習会の概要がわかる資料等）を添付すること。 |

安全講習会等の開催について、本補助事業の対象としない場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 規模・参加者数 | 実施時期 |
| 【安全講習会の開催】　【普及活動】　 |  |  |
| ※　安全講習会等の事業実績については、講習会開催時の出席者名簿（講師を含む）、配布資料（講習会の概要がわかる資料）等を添付すること。 |

２　経費の配分

　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 補助事業に要する（した）経費（Ａ）＋（Ｂ）＋（Ｃ） | 負　担　区　分 | 備考 |
| 県補助金（Ａ） | 市町村補助金（Ｂ） | その他（Ｃ） |
| 鳥獣被害防止のための電気柵・ワイヤーメッシュ柵■（事業実施主体名）・（支出内容）　・　　 |  |  |  |  |  |
| 普及活動及び安全講習会の開催■（事業実施主体名）　・（支出内容）・ ・ ・ |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| ※１　２ | 複数の事業実施主体がある場合は、事業実施主体ごとに小計を設けること。事業成績書にあっては、実績管理票（別記様式第９号）、領収書又はこれに準じる書類の写しを添付すること。 |

３　事業完了（予定）年月日　　　　　令和　　年　　月　　日